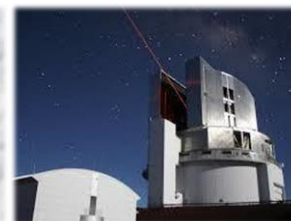


サイエンス講演会

「すばる望遠鏡から見た宇宙」



各界の最先端でご活躍されている研究者をお招きして毎年行われるサイエンスフロンティアコースの「サイエンス講演会」。今年のテーマは「天文学」。お招きしたのは、国立天文台の柏川伸成博士。ハワイ島マウナケア山頂にあるすばる望遠鏡で地球から最も遠い銀河団を発見し、銀河天文学を専門にされておられる先生です。宇宙のはじまり、銀河、ブラックホール、TMT など、興味深い話や驚かされる話ばかりで、とても勉強になりました。



■ 参加生徒の声 ■

- ・もともと宇宙に興味がありました。しかし、私が知っていたことよりもはるかに深い話を聞くことができました。また、柏川先生は図や映像を使ったプレゼンの仕方が上手で、私も自分の探求発表会で上手にプレゼンができるようになりたいと思いました。大学へ行ったら宇宙について学びたいので、勉強を頑張りたいと思います。(2年女子)
- ・とてもおもしろくて全ての話に興味を持ちました。以前から宇宙に興味がありましたが、講演を聞いてもっといろいろなことを知りたいと思いました。(2年女子)
- ・今まで宇宙に関するたくさん本を読んできたけれど、専門家から直接話を聞き、分からなかった多くのことが解決できました。とても分かりやすい話でした。暗黒物質の正体が解明されるときが来るのを楽しみにしています。たくさん銀河があるのだから、宇宙人はいるかなと思いました。(2年女子)
- ・銀河どうしが衝突して新しい銀河ができることを知り、大変面白く、興味を持ちました。地球以外の星に生物がいるのかどうか気になっています。(2年男子)
- ・スケールの大きい話でワクワクしました。こんな研究もされているのか、と驚きました。ブラックホールに吸い込まれた先には何があるのでしょうか。(2年男子)
- ・今まで宇宙には興味がありませんでしたが、今回の講演を聞いて興味を持ちました。ブラックホール、聞いたことはあるけれど詳しくは分かりませんでしたが、銀河の中心にあることが分かりました。「すばる」という素晴らしい望遠鏡を開発した日本はすごいと思います。(1年男子)
- ・死に物狂いに勉強して、TMTを使いたいと思いました。天文学へのあこがれが強くなりました。(1年男子)
- ・宇宙にはまだまだ謎がたくさんある。夢と希望で満ち溢れた宇宙の謎をもっと知りたいと思いました。(1年男子)
- ・柏川先生の講演する姿はとてもいきいきしており、好きな研究をすることはかっこいいなと思いました。(1年女子)

